



第 14 回

カーフリーデー

ふくい2020

●関連記事 P2～P7

撮影：清水／20200922

田原町駅前広場

☆☆活動報告☆☆

8月31日～9月28日 モビリティマンスふくい
9月15日～9月23日 モビリティウィークふくい
9月 8日 公共交通活性化アイデア集制作会議
第4回 CFD ふくい実行委員会
ROBA9 月例会・理事会
9月22日 第14回カーフリーデーふくい2020
10月13日 公共交通活性化アイデア集制作会議
第5回 CFD ふくい実行委員会
ROBA10 月定例会・理事会

☆☆今後の予定☆☆

11月1日(日) 9:00～12:00
公共交通活性化アイデア集制作会議
11月10日(火) 18:00～20:00
公共交通活性化アイデア集制作会議
20:00～21:00 ROBA 例会・理事会
11月29日(日) ROBA 講演会 13:30～
(富山大学金山洋一教授、福井大学川上洋司名誉教授)

Wacky's 一押しCD その33

ロード・ソング「ウェス・モンゴメリー」

前はジャズ・ボーカルの歌姫をご紹介しましたが、今回はジャズ・ギターの達人です。ギターは、楽器の中で音が小さく、バンドでは埋没してしまいます。しかし、エレキギターが開発され、メロディーを奏でるソロ楽器としても十分使えるようになりました。生ギターで弾き語っていたブルースが、エレキギターの導入によりロックになったとも云えるでしょう。ジャズバンドでも、生ギターでリズムをシコシコ刻んでいたのが、エレキ化され、ソロを取れるようになりました。

以前ご紹介した、ジョージ・ベンソンは、そのエレキギターを駆使するスーパー・ギタリストですが、このウェス・モンゴメリーは、その先輩というか師匠格にあたるウルトラ・ギタリストです。ベンソンもオクターブ違いの2音を同時に奏でるオクターブ奏法で有名ですが、その奏法を編み出した本人なのです。有名になっても出身地のインディアナポリスからあまり動かず、ジャズミュージシャンらしくない家庭的な生活を送ったのですが、惜しくも45歳で亡くなっています。実にこのアルバム「ロード・ソング」は、彼の遺作となりました。ウェスは、ピックを使わず、指の腹で弾く独自のスタイルですが、その奏でる音色は、まさに天才のなせる業です。ソフトでありながら、芯のある温かい音色だけでも一聴に値しますが、そのリズム感、スピード感は孤高の存在です。

初めは、オーソドックスなジャズをやっていましたが、彼の個性に目を付けた名プロデューサーのクリード・テーラーと組んで、ポップスを独自の解釈により演奏するようになりました、このアルバムは、その路線の集大成です。お薦めの曲は、タイトルとなった「ロード・ソング」です。彼の見事なオクターブ奏法に酔い痴れて下さい。

カーフリーデーふくい 2020 報告

ローカルコーディネーター 林 博

カーフリーデー

カーフリーデーふくい 2020 は、会場を福井市のサブターミナルとなっている田原町駅に移して開催した。2011 年以来福鉄・えち鉄相互乗り入れ整備後、初めての開催であった。

人が集える空間として駅広場や田原町ミューズが新しく整備され、広場から見渡せる周りには、福鉄・えち鉄電車駅、バス停留所などもあり、公共交通を間近で見ながら公共交通の大切さを P R するイベントとしては、格好の場所であった。

会場をスタートにした、「ホジロバ交通でちよい旅」は、新型コロナで外出自粛を強いられた人たちの待ち焦がれたイベントになったようで、たくさんの参加者が押しかけ、歩いて、自転車で、電車で各地へ出かけて行って、それぞれのメニューを楽しんだ。

とくに本年はコロナ禍の最中であり、開催の是非を問うところからスタートしただけに、社会への大きな啓発になったと確信しています。終了後、会場の入場者数を確認したところ概ね 500 名でした。

その内訳は、

- ・ブースをめぐるクイズラリー参加者 100 名
- ・電車でちよい旅参加者 50 名
- ・サイクリング、オリエンテーリング 50 名
- ・音楽ステージと物語の朗読来場者 100 名
- ・あおぞら絵本図書館、乗り物ぬり絵 50 名
- ・その他ブース参加者 200 名
- ・重複参加者 ▲ 50 名

報道関係も、福井新聞、中日新聞（日刊県民福井）、FBC、福井 TV 等から取材がありました。報道各社により、それぞれ切り口は違いましたが良いパブリシティになったと思います。



カーフリーデーふくい 2020 会場全景
福鉄・えち鉄電車、京福バスの路線に囲まれた空間で、テーマに合った雰囲気満載



会場一部(カーフリーデー本部、バスの乗り方教室) イベント中にも、横をひっきりなしに電車が通り、子どもたちも喜んでくれた



カーフリーデーステージ（地元バンドの演奏）
演奏中にも横を電車が通り、共演しているようだ



カーフリーデーステージ（物語の読み聞かせ）
音響も充実して子供たちも楽しんでいるようだ



テント下で開催の「あおぞら絵本図書館・ぬり絵」
既存の低いステージの上にテントをかけて、いい雰囲気
の場所が確保できた



「乗り物ぬり絵」の道路地図への張り付け
今年は路面電車の線路も配置されて、福井らしさが
醸し出されたマップとなった



電車でちょい旅を終えて
みんな久しぶりの遠出で、満喫できたようだ



カーフリーデーふくい 2020Staff 記念撮影
来年もやるぞう！

モビリティマンスとモビリティウィーク

モビリティマンスは、8月31日(月)～9月28日(月)まで、福井市の桜木図書館で開催された。公共交通図書コーナーが設置され、MW&CFD の紹介チラシも設置され、広報に役だった。

モビリティウィーク&カーフリーデーパネル展は、県庁 1 階の県庁ホールで開催され、出展団体はカーフリーデー実行委員会のほか、6 団体(市民団体 2、県外郭団体 1、市 3)であった。
たくさんの人が訪れてパネルに見入っていた。開催日 5 日間の参加人員は、1,600 人。



モビリティマンスの公共交通特集コーナー
今年は、明智光秀に地域書籍コーナーを占有されてしまったが、しっかり展示してもらえた



モビリティウィーク&カーフリーデーパネル展
今年は、新型コロナ打合せスペースに場所をとられてしまったが、しっかりと展示できた



MW&CFD パネル展一部
独立した展示コーナー



MW&CFD パネル展一部
新型コロナ打合せスペースの背面利用コーナー

「カーフリーデーふくい2020」楽しく開催できました！

今年のカーフリーデーは、新型コロナウイルス 感染拡大防止の観点から、開催できるのか・できないのか確定しない状況で準備を進めてきました。幸いにも感染拡大状態でなく、恒例の台風の影響を心配することなく、穏やかな秋晴れのもと盛大に開催され、参加者は 500 名として発表しました。クイズラリー用に準備した粗品 90 個も残らず配れたようで、例年とは違った楽しい時間を過ごしました。

(記事: 畑)



△9 時過ぎの会場の様子



△ちよい旅から帰ってきました



△ちよい旅に行つてきまーす。



△福井鉄道グッズ販売



△えちぜん鉄道グッズ販売



△京福バスのグッズ販売&たわらまちクイズラリー



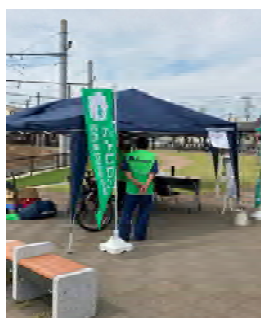
△音楽ステージ



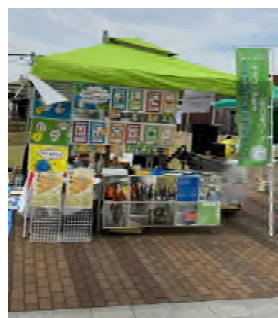
△あおぞら絵本図書館



△サイクリングツアー



△自転車の無料点検



△バスの乗り方教室



△エコイベント



△乗り物の塗り・貼り絵



△オープンカフェ



△会場を一望



△後片付けの合間の談笑

福井カーフリーデー ちょい旅「三国湊コース」

9月22日に第14回カーフリーデーふくいが田原町を会場に開催されました。えちぜん鉄道、福井鉄道、京福バスの交通事業者のほか、市民団体の体験コーナー&クイズラリー、田原町ミューズでは音楽ステージや絵本の読み聞かせが行われました。コロナ禍の中、開催が危ぶまれましたが、座席の間隔を開け、扉を開けたままにする、参加者名簿を提出するなどの感染対策を実施して、無事に開催することができました。私はちょい旅「三国湊」コースの案内担当となりましたので、その様子を報告します。

武生コースのほうは、清水さんと小野さんが案内し、トラムトレイン視察コースをアレンジしたFUKURAMとKi-boに乗車できるコースで、約50名の参加と家族連れを中心に人気がありました。三国湊コースのほうは、北前船で栄えた三国の街なかを巡るコースということで、若干平均年齢が高く約20名の参加となり、畑さんと私で案内しました。

ちょい旅はモデルコースを示して、公共交通を使って半日から1日程度近場で旅行を楽しんでもらおうというカーフリーデー恒例の企画です。今回は福鉄・えち鉄の1日乗車券を参加者に進呈し、田原町を出発するモデルコースを提示しました。想定を超える参加者が集まったのは、遠出をまだ控えたいが、近場でどこか出掛けたいというニーズに合致したからでしょう。三国湊コースではついてきたい人は一緒に行動し、それ以外に行きたい所があれば順次解散でよいという形で実施しました。勝山に行きたい人は最初から別れ、温泉に行きたい人はあわら湯の町駅で下車、コースどおりなら三国駅で下車、最後まで乗りたい人は三国港駅まで乗るというように分かれていきました。街なかを散策後、「三国湊座」で三国バーガーを食べましたが、その時まで一緒にだったのは5人だけでした。「カルナ」でジェラートを食べ、旧森田銀行などを見学して三国駅に戻りました。

列車に乗り込むと、自由解散のはずが、三国駅まで行った人も温泉組も同じ列車で再び合流、15人くらいは一緒に田原町に戻ってきました。時刻表はみなさんに配ったのですが、モデルコースの力は意外に大きく、自分で調べるより記載してある列車に合わせて戻ったほうがある意味ラクだったのですね。福井市に住んでいても、えちぜん鉄道に乗ったことがなかったという人もおり、低いホームと高いホームが並んでであると説明すると、子供にも興味を持ってもらえました。今度からは自分たちでプランを練ってまわってもらえることを期待しています。[松原 光也]



三国の街巡り



旧森田銀行（右）と山車蔵（左）

ちよい旅「直通急行で越前武生コース」

担当：清水省吾、写真：小野溪太

9:48 発 田原町駅 えちぜん鉄道普通 三国港行き 9:53 着 ハツ島駅 キーボへの乗り換え
 9:56 発 ハツ島駅 えち鉄福鉄直通急行 ki-bo 越前武生行き
 10:53 着 越前武生駅 武生のまち歩き 11:30 うどん坊 山むろ（越前おろしそば）
 12:25 発 越前武生駅 田原町行き 12:27 着 北府駅 北府鉄道博物館見学等
 13:14 発 北府駅 福鉄 FUKURAM 水落駅パーク&ライド 車窓より見学 13:57 着 田原町駅



ハツ島駅から ki-bo に乗車



ki-bo 車内での解説



街歩き(越前武生駅前)



街歩き(蔵の辻)



北府駅ミュージアム



北府駅



作／漆寄 耕次

ぜんちゃんの、どうでもいいおはなし その12

自分の車、どこまで乗る？



高岡の善光です。さて、出番が回って来ました。鉄道や交通に関する難しく、専門的な話題を提供します。

日ごろから公共交通を積極的に利用している私達ですが、自分の車を持っておられる方がほとんどだと思います。その自家用車、何年くらい乗り、どれくらいの距離を走りますか？ 年間2万 km 走ると、よく走るんだね！ と言われます。大体10年くらい乗って10万 km くらいが一般的の様ですね。私が乗っている車は、もう26年目で、人間の年齢で言えば120歳・・・？ 走行距離は34万 km を越えました！ もうすぐ月まで行けます。燃費は街乗りで14km/ℓくらいで、まだまだ元気です。自分の性格柄、物は使用不能になるまで使う主義で、こうなっています。部屋のテレビは大学時代に使っていたもので40歳になります。もちろん、私の頭と同じ“アナログ”です。

それじゃ電車は？・・・福井鉄道で道路上も走ったバカでかい200型電車。中学生時代、初めて福井駅で見た“階段の出る光景”の衝撃はすごいものがありました。50年もの間、活躍してくれたんですね。鉄道会社の方でも一般的に総走行距離は把握していない事が多いですが、大まかな距離は、比較的簡単な計算で分かります。それによると300万 km という数字が出てきます。地球を75周した事になりますね。月を1往復？・・・お疲れ様でした。

まあ、みなさんの自家用車、何年使って何キロ走るかは人それぞれで、どうでもいい話。

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「9月22日のカーフリーデーは予想外の人出となりました。コロナ禍により外出を自粛していた人たちが、比較的近くで密にならない、楽しそうな？イベントがあるぞ！と思って外出したのだろうか。マスコミの取材も多かったし・・・。」

林(変集長)

「GoTo トラブル？」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>